

世界森林アクション・サミット

～森林と市民を結ぶ全国の集い2011 in TOKYO～

2011年10月9日(日)～10日(月祝) * 8日(土)も自由参加企画あり

於:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)、他

森と社会・暮らしを、もっと豊かでヘルシーにするために…



自分たちの活動を、
ぐぐっと発展・レベル
アップさせたい!



日本・世界の団体と
つながって、がっち
り力を合わせたい!



森に縁が薄かった
人達も、どんどん巻
き込みたい!

そんな思いを持って、日本・世界で森に関わるNPO・企業などの担い手が大集合!

地球の陸地面積の30%を占める森林。年間730万haが消失(2000～05年)する中、その損失は地域・地球の自然環境だけでなく、資源・エネルギー、経済・雇用、生活・文化等、様々な面にわたって甚大です。また質の面でも、単一樹種の商業的林業等により、生物多様性が低下する等の問題が深刻化しています。

世界有数の森林率(66%)を誇る日本でも、その多くは間伐等の必要な整備が行われずに放置されているため、保水・土壌保全力、生物多様性、CO2吸収等の機能が劣化が進み、台風や豪雪による倒木の危険も増すばかり。他方で、世界トップ級の木材輸入国として、世界の森林消失にも多大な影響を及ぼしています。

これまで国内と海外で活動を行うNPO間の交流は多くは見られませんでした。世界と日本の森林問題の解決に向けては、国内と海外は表裏一体の関係にあることから、相互の効果的な連携は今後ますます重要になっております。

そこで「国際森林年」及び「ボランティア国際年10周年」の本年に、国際緑化や地域開発、国際ボランティア等により海外で森づくり活動を行ってきた団体と国内で活動を行う団体間でノウハウを共有し、ネットワーク化を図るために、「世界森林アクション・サミット」として、「森林と市民を結ぶ全国の集い」を開催致します。

東日本大震災と福島第一原発の事故は、私達に経済と暮らしのあり方を根本的に見直す機会を投げかけています。被災地が命溢れる森と海を取り戻すと共に、私達が資源やエネルギーを地域ごとに無理のない形で循環させ、本当の意味で「健康」な新しい文明社会をつくっていく力を、本サミットの参加者全員で生み出していきましょう!

【主催】森林と市民を結ぶ全国の集い・世界森林アクションサミット実行委員会、(公社)国土緑化推進機構、(特)NICE(日本国際ワークキャンプセンター)＝事務局

開催日までのご案内を上記掲載していきますので、アクセスしてください。http://blog.canpan.info/forest_action

<サミット参加者 (予定)>

国内外の森林関連 NPO の担い手・会員や企業・行政等：約 200 名

- * 海外 NPO (外国人) のリーダーは 20~30 名 (通訳を介し日・英語で話し合う場面もあり)。
- * その他、世界森林アクション・フェアのみの参加者やシンポジウムのみの参加者：約 500 名
- * 国際森林年記念・特別ワークキャンプ及び、他の各種関連イベントの参加者：約 2,000 名

【全体の流れ (★自由参加)】

	午前	午後	夜
8 日		世界森林アクションフェア★	
9 日	世界の森林は今!?	課題解決たいむ	フリー (連携を促進)
10 日	提言を完成	協力網結成★	

<全体のプログラム・スケジュール>

* 時間や発表者等は若干変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

10月8日(土)午後～夜 世界森林アクション・フェア (オプションル)

@国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 第一会議室

初日は国内・海外からの特別ゲストを中心に一般の方々にも開いて、交流を育みながらアクションに呼び込みます。国内森林保全、国際緑化、木材利用・違法伐採、地域開発、国際ボランティアなど、様々な種類の活動を知りながらぐるっと地球旅行の気分が味わえる、充実のひととき。翌日からの本会議参加者を優先的に受け入れますので、お時間・ご興味のある方はぜひ！自分たちの活動を紹介・展示する場も設けますので、ぜひご利用ください。

12:00～13:00 受付開始 (この間、各団体の活動紹介ビデオや展示ボードもご覧頂けます。)

13:00～16:25 森たくさん発表 (前半) とブースごとでの活動紹介 (後半)

- 【招待 NGO (他に、タスマニアで原生林伐採に反対する団体や、国内で里山再生・林業を行う団体も検討中)】
- インドネシア IWC (企業・政府と連携しながら、マングローブを国際ボランティアと植林して再生)
- フィリピン OISCA International (地域住民や子どもたちへの教育・育成を重視した植林活動を展開)
- 韓国 Green Asia Network (気候変動に立ち向かうためにモンゴル、韓国等で活動)
- 米国 Earth Corps (官民連携で年間数万人の国内外の長期ボランティアが、歩道づくりなどの森林整備)
- 岩手県 吉里吉里国 (倒壊した建物の木材を有効活用した「復活の薪」が全国で注目！森林整備にも着手)

16:40～17:00 クロージング (参加者が選ぶ、「寄付/参加したい！活動」のベスト3も発表します♪)

18:00～21:00 記念交流会 (世界中の森にまつわるクイズ、ゲーム、歌や踊り、茶等を楽しみましょう！)

- * 17:00～18:00 は、夕食・休憩です (センター内のレストランなどが利用できます。)
- * この日の宿泊は各自で確保して頂きますので、あらかじめご了承ください。

10月9日(日)午前 世界の森林は今! ? (基調講演&パネル討論)

@国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 レセプションホール

前日に互いにどんな活動をしているのか分かち合って、いよいよサミット本番の開始です。まずは世界と日本の森が今、どうなっているのか、そしてその保全・再生に様々な形で取り組む団体たちはどんな困難・課題を抱えているのか、最後に私達はどんな森と社会をつかっていくべきなのか、各分野を代表する第一人者たちに、熱く語りあっていただきます。

08:30～09:00 受付開始 (この日から参加する方のみ)

09:00～09:15 オープニング・基調講演 (国際熱帯木材機関 (ITTO) 事務局次長 後藤 健氏)

10:15～12:00 パネルトーク 「NPO リーダーが斬る！世界の森林を守るための課題」

国内保全	パネラー：鹿住 貴之 (特) 森づくりフォーラム 理事/ (特) JUON ネットワーク 事務局長
国際緑化	パネラー：新田 均 (特) 地球緑化センター 事務局長
木材利用	パネラー：三柴 淳一 (特) FoE Japan 事務局長
地域開発	パネラー：Maribeth N Reboton オイスカ・マニラ事務所 所長代行
国際ボラ	パネラー：開澤 真一郎 (特) NICE (日本国際ワークキャンプセンター) 代表/ 国連・CCIVS 副代表

- * この他、国内・海外からの特別ゲストもリレートークで加わる予定です。
- * 12:00～13:00 は、同じ部屋でビュッフェ形式のランチとなります。ご歓談をお楽しみ下さい！

10月9日(日)午後 課題解決たいむ (分科会&ワールドカフェ形式で)

@国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟 レセプションホール

午前中に共有した状況と、普段の自分達の活動から出てきた成果と課題、悩みやコツを合わせて、「じゃあ、どうすればいいの!？」を小グループで活発に話しあいましょう! 目からウロコのアイデアにも出逢えるかも!?

13:00~14:30 課題あぶりだし分科会 (活動の種類ごとに分かれます)

国内保全	進行: 佐古田 睦美	(公社) 国土緑化推進機構 参与 (森づくり政策担当)
国際緑化	進行: 飯田 敏雅	(財) 国際緑化推進センター 主任研究員
木材利用	進行: 飯沼 佐代子	(財) 地球・人間環境フォーラム 企画調査部 研究員
地域開発	進行: 青 晴海	(独) 国際協力機構 青年海外協力隊事務局次長
国際ボラ	進行: 塚本 竜也	(特) トチギ環境未来基地 理事長

15:00~16:30 課題解決ワールドカフェ

ワールドカフェは、テーブルを歩き来しながら、同時に大勢が活発に話せ、色々な話題に触れられる注目の手法です。ここでは休憩(14:30-15:00)中に整理された課題ごとにテーブルを分け、25分ごとに入れ替え時間を設けますので、自分か特に話したいテーマを3つ選んで、解決するためのアイデアを出し合ひましょう。

解決策は、①すぐに実践できる知恵、②サミット参加者で力を合わせるべき行動、③政府や企業への提言に大別されます。

進行: 須藤美智子 (一社) 環境パートナーシップ会議 事務局長

16:30~17:00 提言・行動計画のワーキング・グループづくり

事前に提出された提案に、ワールドカフェで出たものも追加。実現に向けて内容を深めたい人達がテーマ(基本的に政府・社会への提言と自分たちの行動計画をセットで考える)ごとに有志で結成します。例えば、こんなものが出るかも!?

- ★ 東日本大震災被災地で、生命を育む「復活の森」作り
- ★ 違法伐採を減らすための、斬新なキャンペーンと法律
- ★ 官民連携による、世界森林ボランティア・サービスの創設
- ★ 木材自給率向上のための、支援基金づくり
- ★ 森林保全のための、国際条約の締結と機構の強化
- ★ 里山整備を始めたい人への、マニュアル本作り

* 17時以降に、各宿泊部屋のご案内(鍵とシーツの配布等)を行い、チェックイン・入浴などができます。

10月9日(日)夜 フリー (オプションで、作業部会&バイラテラル・トーク)

@国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟309・402

熱く話し合った後は、ゆっくりくつろぎながら、参加者同士で自由に交流を深めましょう! 3つのオプション企画があります。②や③は最長22時まで行えますので、①に参加してから加わることも可能です。

- ① ディナー・パーティー: センター内のレストランの一角を貸し切る形で、飲食しながら交流できる場をご用意します。
- ② 提言・行動計画づくりのワーキング・グループ: 先の時間に結成したグループで提言・行動計画を磨きあげます。
- ③ 1:1で協力を話し合うバイラテラル・トーク: 幾つかの「この団体と話してみたい!」という所とアポを取り、今後の協力(例: 共同事業の企画、職員やボランティアの交換)について、何でも話し合える場を提供します。

* この日は全員センターで宿泊できます(最大で4人部屋になります。宿泊しない場合も参加費は変わりません)。

10月10日(月)午前 提言完成たいむ (全体会&分科会)

@国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟310

前日に話し合い、作業部会が練り上げた提言と行動計画。分科会も織り交ぜながら、議論・修正して完成させます! 各テーマをつないで1つに合わせ、本サミットからの宣言「ミレニアム森林目標(MFGs。仮題)」として発表します。宣言は政府(国連機関や日本・各国政府)と社会(メディア、企業、学校等)に対して、広く発信され続けます。

- * 12:00にサミットの公式プログラムは終了します。
- * 午後も参加する方はこの後、昼食を挟みながら表参道の別会場まで移動します(地下鉄と徒歩で所要約30分)。

シンポジウム 13:00~16:30 (国連大学 「ウ・タント国際会議場」)

本サミットとは別の、毎日新聞社主催による関連イベントです(定員 350 名)。サミットで作った宣言をこの場でも紹介される見込み。また、会議場外のホールで各団体が活動を紹介できる展示スペースが設ける予定です。

(参加希望者は、申込を当事務局では受け付けておりませんので、直接毎日新聞社までお問い合わせください)。

- ◇ミニコンサート 出演：雨谷麻世。◇基調講演 宮林茂幸(東京農業大学教授・国際森林年国内委員会委員)
- ◇パネル討論 松浦成夫(時ノ寿の森クラブ理事長)、鹿住貴之(森づくりフォーラム理事、樹恩ネットワーク事務局長)、企業代表者、皆川芳嗣(林野庁長官)。コーディネーター：斗ヶ沢秀俊(毎日新聞社水と緑の地球環境本部長)

ネットワークづくり 14:00~17:00 (地球環境パートナーシッププラザ)

100年・1000年先を考えて森をつくるのと同様、私達の行動と連携も、長期的に継続・発展する必要があります。一発イベントに終わらせないために、ここから本当のサミットが始まるのかも。行動計画を日本・世界で展開していく「世界森林アクション・ネットワーク」(仮称)のビジョン・活動内容・運営体制の構想を関心のある人達で練りましょう。

< **参加費** (当日持参して下さい) >

6,000 円

*含まれるもの：9日の宿泊費と昼食代(ブッフェ)。会場使用料、各種資料・事前連絡等

【オプション・プログラムの参加費】

8日「世界森林アクション・フェア」：1000円

9日夜「ディナー・パーティー」：2000円

【その他にかかる費用】(上記に含まれないもの)

会場までの交通費(10日午後のオプション・プログラムへの移動も)、9日以外の宿泊費、期間中の食費、その他、個人的な費用。

* 8日(4800円)・7日と10日(各3000円)にセンターで若干の宿泊部屋を予約しておりますので、希望する方はお気軽にご相談下さい。

< **申込方法とお問合せ先** >

- ① 別添の「参加申込書」に記入し、以下のところまでメール・FAX・郵送のいずれかで送付して下さい。
* 締切は特に設けておらず、満員になり次第、募集を打ち切りますので、できるだけお早めに!
- ② 事務局から通常3~5日以内に、登録の確認をメールでお送り致します。なお10月4日以降のキャンセルには、キャンセル料(最大で参加費の全額)を請求することがありますので、ご了承下さい。

世界森林アクション・サミット事務局 (NICE 内)
LM-out@nicel.gr.jp (平嶋) ☎03-3358-7140
 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-1-14-401

【実行委員会メンバー (★委員長、☆副委員長)】

青 晴海 [(独)国際協力機構]、飯田 敏雅 [(財)国際緑化推進センター]、飯沼 佐代子 [(財)地球・人間環境フォーラム]、開澤真一郎 [★(特)NICE]、鹿住 貴之 [(特)森づくりフォーラム☆]、佐古田 睦美 [(公社)国土緑化推進機構]、須藤 美智子 [(一社)環境パートナーシップ会議]、富永 茂 [林野庁 森林整備部]、高田 絵美 [(公財)オイスカ]、塚本 竜也 [(特)トチギ環境未来基地]、新田 均 [(特)地球緑化センター☆]、平嶋 千尋 [(特)NICE]、三柴 淳一 [(特)FoE Japan☆]

【後援団体】

林野庁、環境省、東京都、全国町村会、全国知事会、全国市長会、美しい森林づくり全国推進会議、全国森林組合連合会、(社)全国森林レクリエーション協会、(社)全国林業改良普及協会、(社)日本森林技術協会、(財)日本木材総合情報センター、ITTO (国際熱帯木材機関)、国連大学、UNV (国連ボランティア計画)、国連・CCIVS (国際ボランティア活動調整委員会)、NVDA (アジア・ボランティア発展ネットワーク)、毎日新聞社、国立青少年教育振興機構 (前回実績を基本に申請中含む)

< **会場へのアクセス** >

<http://nyc.niye.go.jp/index.html>



※赤線は、参宮橋駅からの歩道橋を使った経路です。
 青線は、参宮橋駅からの横断歩道を使った経路です。

新宿駅 (小田急線・各駅停車。3分) → 参宮橋駅下車 (徒歩7分)